

業 務 の 名 称	走行中の電気自動車に連続的に無線給電を行う道路の実用化システムの開発
業 務 概 要	本委託研究は、高効率で汎用性に優れた無線給電を行う道路を実現するため、無線給電道路システム、舗装材料・構造および施工技術、路車連携による給電制御技術、漏えい電磁界抑制・対策技術を開発することを目的とする。令和3年度は、大型車が通行する高速道路へ適用可能な舗装材料・構造について検討するとともに、車両に装備する受電装置の仕様について整理する。通常使用する施工機械によって長さ5m長の無線給電道路システムを施工し、模擬車体への無線給電実験および路車連携による給電制御の基礎実験を行い、適用可能性の検討を行う。また、漏えい電磁界を抑制する手法について検討する。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 天野 邦彦 茨城県つくば市旭1番地
契 約 年 月 日	令和3年6月22日
契 約 業 者 名	大成建設(株)
契 約 業 者 の 住 所	神奈川県横浜市戸塚区名瀬町344番の1
契 約 金 額 (税 込 み)	¥40,095,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥40,095,000-
随意契約によることとした理由	本委託研究については、国土交通省道路局により設置された学識経験者等からなる新道路技術会議において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準に基づき審査された結果、令和2年3月、本研究課題及び委託先が選定されたものであり、同会議において、令和2年3月にFS評価を行い、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、本委託研究の評価結果等については、国土交通省道路局のホームページ等で詳細に公表されている。 以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 (自)	令和3年6月23日
履 行 期 間 (至)	令和4年2月28日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	